

報道関係者各位

ー川崎市市民ミュージアム 映像ホール 2019年7～8月の特集上映ー

**戦争と真摯に向き合った独立プロダクションの計7作品を上映！**

## 独立プロが描く平和への願い

2019年7月27日（土）より 川崎市市民ミュージアムにて開催！



©SHINYA TSUKAMOTO / KAIJYU THEATER

川崎市市民ミュージアムの映像ホールでは、2019年7月27日（土）より全4日間の特集上映「**独立プロが描く平和への願い**」を開催します。

本特集では、当館のメインコレクションである独立プロダクションの作品を中心に、戦争と真摯に向き合うために自主製作という形で生まれた多彩な人間ドラマを取り上げます。

反戦を常に意識しながら、戦争活劇を数多く生み出した岡本喜八監督が、大手映画会社を離れて製作した『肉弾』（1968）。大岡昇平の同名小説を原作に、SNSの募集で集まったボランティアスタッフとともに作り上げた塚本晋也監督の野心作『野火』（2014）など、計7作品を上映します。

また、7月21日（日）にはプレイベントとして「**特集記念上映+トークイベント**」の開催が決定。『野火』の監督・脚本・編集・撮影・製作を務めた**塚本晋也監督**と、岡本喜八監督の『肉弾』の製作を支え、自らも監督、プロデューサーとして活躍する**岡本みね子氏**をお迎えしてお話を伺います。

### ◆上映作品《計7作品 ★=2本立て上映》

『蜂の巣の子供たち』（1948）／『平和記念都市ひろしま』（1948）★／『真空地帯』（1952）／『ひろしま』（1953）★／『雲ながるる果てに』（1953）／『肉弾』（1968）／『野火』（2014）

### 7月21日（日）＜プレイベント＞ 特集記念上映+トークイベント開催！

トークゲスト：塚本晋也（映画監督、俳優）× 岡本みね子（映画監督、プロデューサー）

#### ◆プログラム（各回入替制）

11：00——『肉弾』上映

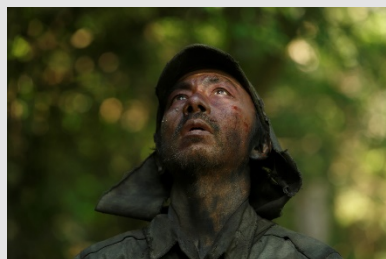
14：00——「塚本晋也解説『野火』20年の軌跡」上映（60分）+トーク（16：00頃終了予定）

※『野火』本編の上映は、8月17日、18日のみとなります。

※11時上映の『肉弾』をご覧になったお客様は、14時の回に無料でご入場いただけます。

※14時の回のみご来場のお客様は、入場料が必要です。 ※満席になり次第、販売を終了します。

## PICK UP 『野火』 [PG12]



©SHINYA TSUKAMOTO / KAIJU THEATER

2014 年／カラー／DCP／87 分／海獣シアター／配給：新日本映画社  
監督・脚本・撮影・主演：塚本晋也 原作：大岡昇平 音楽：石川忠  
出演：リリー・フランキー、中村達也、森優作

第二次世界大戦末期のフィリピン・レイテ島。結核を患う田村一等兵は、部隊からも病院からも追い出され、空腹や孤独と戦いながら果てしない原野を彷徨う。大岡昇平の同名小説を原作に、SNS の募集で集まったボランティアスタッフとともに作り上げた野心作。

◆8月17日(土) 11:00、8月18日(日) 14:00

### 《開催概要》

## 独立プロが描く平和への願い

日程：2019 年 7 月 27 日(土)、8 月 3 日(土)、17 日(土)、18 日(日) 11:00/14:00 (入替制/15 分前開場)

※7 月 21 日(日)にプレイベント「特集記念上映+トークイベント」を開催。

料金：1 プログラムにつき 一般 600 円、65 歳以上・大高生 500 円、小中学生 400 円

※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

会場：川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール (全自由席/定員 270 名)

申込：当日 1F 総合案内で 10:00~15:00 までチケットを販売 (12:00~13:00 は販売休止)

※前売り券はありません。満席になり次第販売を終了します。

※65 歳以上・大学生・高校生・中学生、障害者手帳等をお持ちの方は、いずれも証明できるもの(原本)をお持ちください。

●プレイベント・上映スケジュール詳細はチラシまたは HP (<https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/17918/>) をご確認ください。

●本リリース・チラシに使用している画像はすべてご提供可能です。下記お問い合わせ先までご連絡ください。

### <川崎市市民ミュージアム 映像ホール>



開館当初からコレクションしている戦後独立プロダクションの作品や海外作品などの収蔵品を活用し、上映会を定期的開催。日本の美術館・博物館では数少ない映画部門がある施設として、映画を収集・保存・上映しています。近年では貴重なフィルム上映に加え、2016 年には 4K 対応のデジタルシネマプロジェクターも導入。映画ファンから地元の方まで、心に残る劇場体験をお届けします。

### <川崎市市民ミュージアム 施設概要>



多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて 1988 年 11 月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

■住所/〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-2 (等々力緑地内)

■開館時間/ 9:30~17:00 (入場は閉館の 30 分前まで)

■休館日/月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始

■料金/入館・博物館展示室は無料。企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。

\* 障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は企画展観覧無料。

\* 20 名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス/JR・東急「武蔵小杉」駅北口 1 番乗り場からバスで約 10 分  
「市民ミュージアム前」下車すぐ

【プレスリリースのお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 滝口

TEL: 044-754-4500 (休館日を除く 9:30~17:00) FAX: 044-754-4533

MAIL: [pr\\_kcm@kawasaki-museum.com](mailto:pr_kcm@kawasaki-museum.com)

HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/>

\* 指定管理者: アクティオ・東急コミュニティー共同事業体